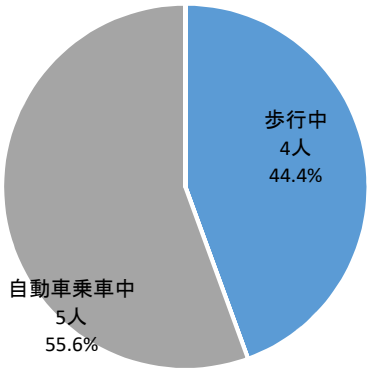
令和５年４月27日
交通部交通企画課

こども（幼児・児童）に関連する交通事故

○　状態別死者・重傷者では、幼児は約45％が、児童は約85％が歩行中である。
○　幼児・児童の死者・重傷者は５月、８月が一番多くなっている。
○　歩行中の幼児・児童の死者・重傷者の特徴は以下のとおり
- 　時間帯別では、児童は平日の14時から17時台が最も多い。
- 　法令違反別では、幼児・児童ともに飛び出しが最も多い。
- 　事故類型別では、横断中が、幼児は約75％、児童は約82％となっている。
  全年齢に比べ、幼児・児童は横断歩道横断中の割合が高い。

○ 幼児・児童に関連する交通事故の状況

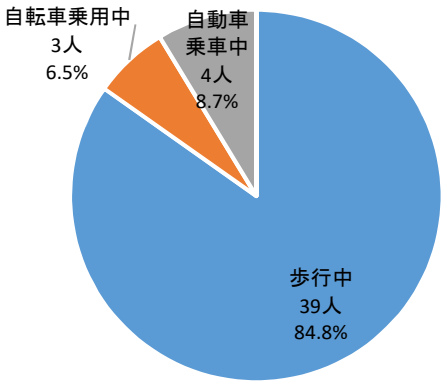
幼児の状態別死者・重傷者数
【平成30年～令和４年合計】



計　9人

（注）・「幼児」とは、未就園児と就園児をいう。以下同じ。

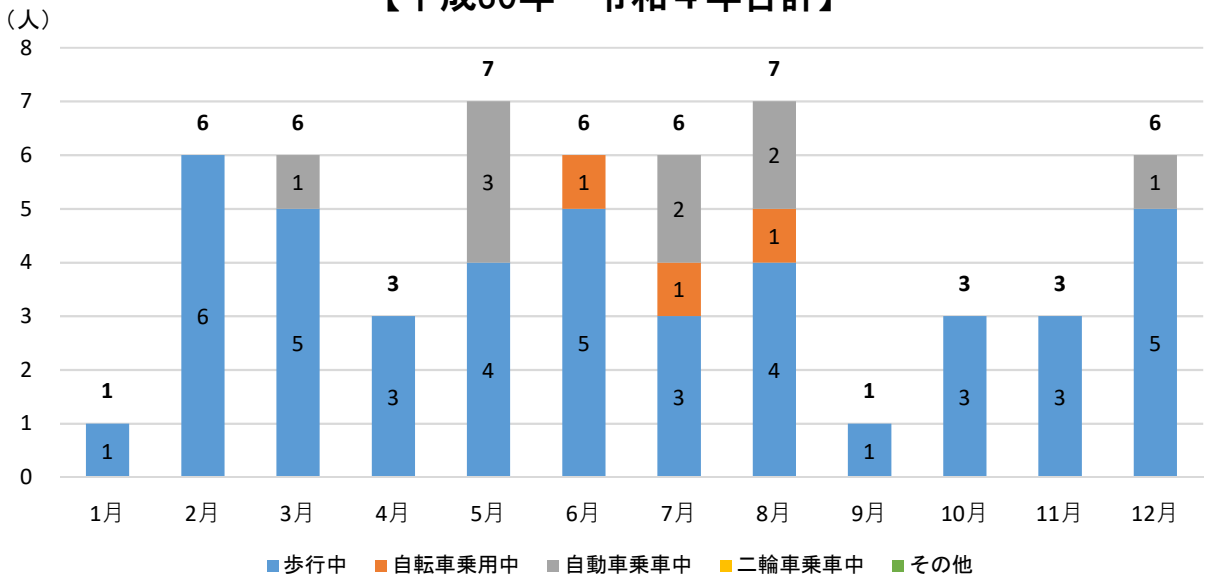
児童の状態別死者・重傷者数
【平成30年～令和４年合計】



計　46人

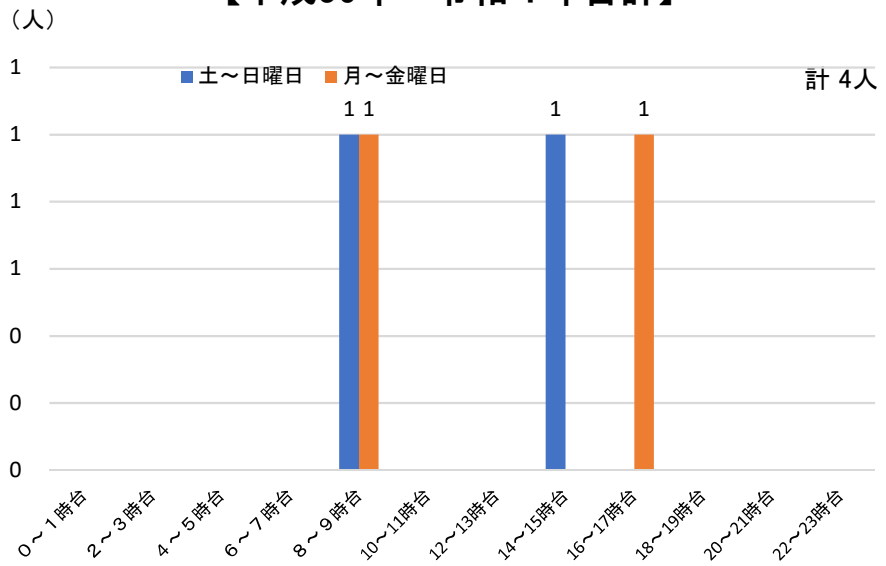
（注）・「児童」とは、小学生をいう。以下同じ。

幼児・児童の月別状態別死者・重傷者数の推移
【平成30年～令和４年合計】

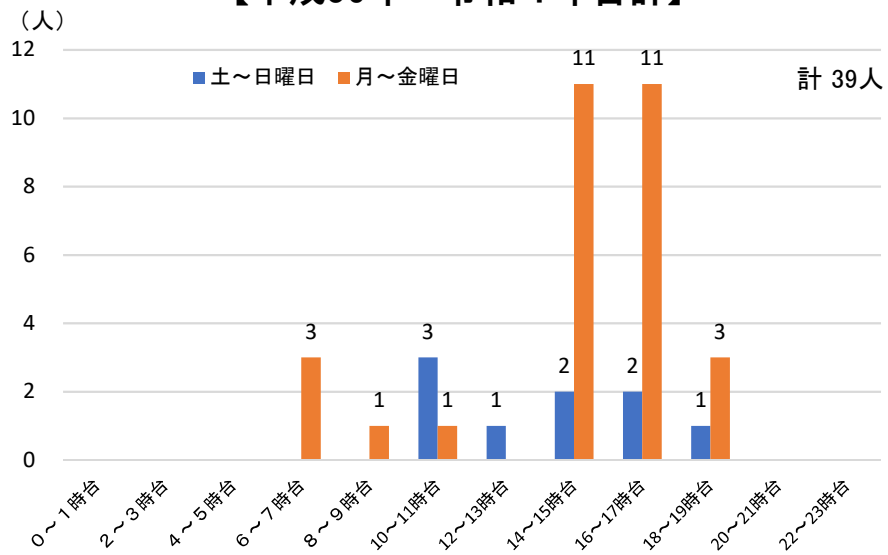


○ 歩行中の幼児・児童に関連する交通事故の状況

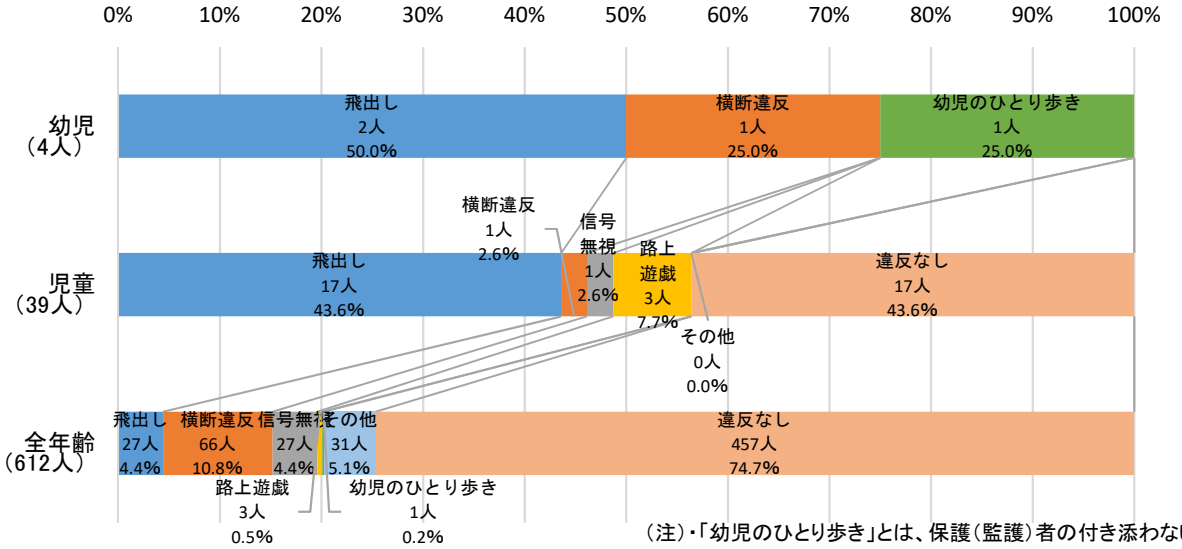
歩行中幼児の曜日別時間帯別死者・重傷者数【平成30年～令和４年合計】



歩行中児童の曜日別時間帯別死者・重傷者数【平成30年～令和４年合計】



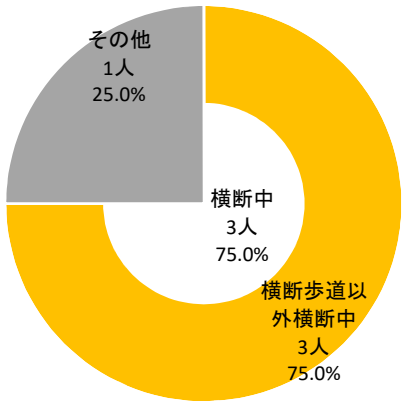
歩行中幼児、児童（第１・第２当事者）の法令違反別死者・重傷者数【平成30年～令和４年合計】



（注）・「幼児のひとり歩き」とは、保護（監護）者の付き添わないものをいう。

○ 歩行中の幼児・児童に関連する交通事故の状況

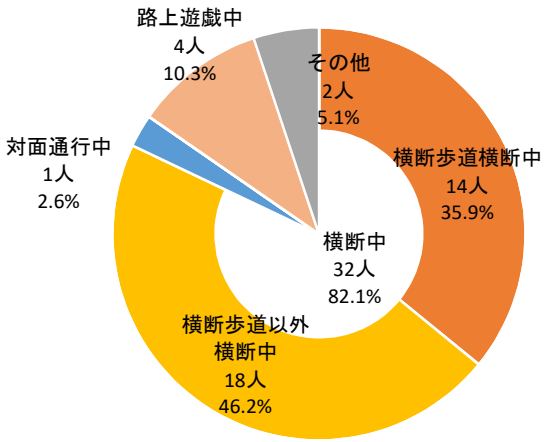
事故類型別歩行中幼児の死者・重傷者数（第１・第２当事者）【平成30年～令和４年合計】



計 4人

（注）・列車事故を除く。

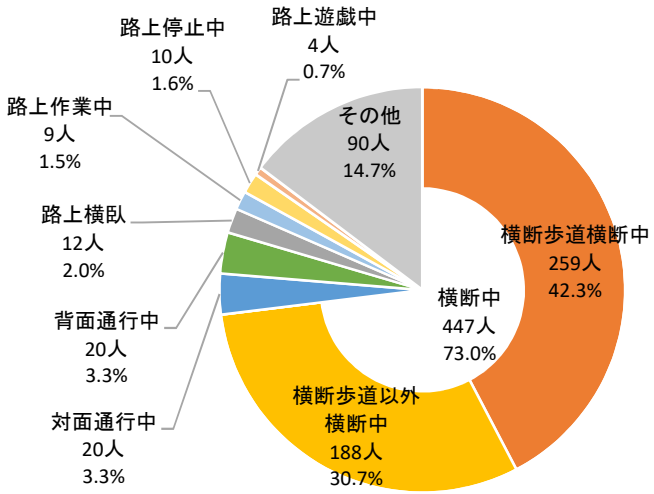
事故類型別歩行中児童の死者・重傷者数（第１・第２当事者）【平成30年～令和４年合計】



（注）・列車事故を除く。

計 39人

〈参考〉事故類型別歩行中死者・重傷者数（第１・第２当事者）【平成30年～令和４年合計】



（注）・列車事故を除く。

計 612人